

## 資 料

# 世界の放送教育の動向

—NHK放送文化調査研究所の調査から—

NHK放送文化調査研究所の放送研究部では、二年に一度開かれる教育放送番組の国際コンクールである『日本賞』のおりに、参加放送機関に対してアンケート調査を行なっている。この調査は、それぞれの機関が教育放送あるいは学校放送についてどのような考え方をしているかを調べたものであるが、参加機関が世界全体の及んでいることから国際比較の重要な資料となっている。同じ教育（学校）放送とはいえ、当然ながら国によってその目的や制度、形式や方法は異なっている。先進国と開発途上国との違いも顕著に見られる。

遠隔教育の国際比較を行なう上でも、こういった教育・学校放送に関するアンケート調査は大いに参考になる。また、継続的調査が行なわれていることから、教育放送の変化についても、その傾向を知る資料となりうるものである。

ただし、国によって番組を制作し放送する体制が異なっている点に留意しておく必要がある。その違いについて、この調査では1987年のアンケートの際に、放送機関に質問を行ない、教育放送制作のシステムがほぼ三つの型に分けられるという分析をしている。それは、1) NHK型、2) 権限・実施分離型、3) 三者分離型である。NHK型とは、放送局が教育番組を自らの権限と責任において制作し、自局の電波で搬送している機関を指す。（日本、イギリス、フィンランド、デンマーク、オーストラリア）権限・実施分離型とは、番組内容の監督責任が国によって保持されているものである。（スイス、ギリシア、カナダ、インドネシア、セネガル、エチオピア）三者分離型は制作と放送と権限が三つの機関に分かれているものである。（韓国、中国、ホンコン、タイ、アメリカの一部）

以下、1979、1983、1985、1987年の調査結果をNHK放送文化調査研究所の御好意によって転載させて頂くことにする。出典は、それぞれ、秋山隆志郎「世界の教育放送の動向—第12回日本賞教育番組国際コンクールアンケートより—」『NHK文研月報』1980年3月号、秋山隆志郎・小平さち子「世界の教育放送最近の動向—日本賞セミナーから—」『NHK放送研究と調査』1984年2月号、小平さち子「多メディア時代の教育放送と将来展望—日本賞セミナーより—」同、1986年2月号、同「多メディア時代の世界の教育放送—『日本賞』国際アンケート'87から—」同、1988年3月号である。

表1 日本賞コンクールアンケート (1973年)

放送機関名 項 目		I ア ジ ア												II オセアニア		III アフリカ			IV ヨーロッパ						
		1 アフガニスタン 国営放送	2 イスラエル放送 協会	3 イスラエル教育 テレビセンター	4 インド国営ラジ オ	5 インド教育工学 センター	6 シンガポール教 育メディアサービ ス	7 スリランカ放送 協会	8 パキスタンテレ ビ放送協会	9 マレーシア国 営放送	10 ヨルダン国営 テレビ	11 ブルネイ政府 放送	12 ホンコン政府 放送	13 オーストラリア 放送委員会	14 ニュージーラン ド放送協会	15 パプア・ニュー ギニア国営放 送委員会	16 *エジプト・アラ ブ共和国国 営放送	17 エチオピア国 営放送	18 ガンビア国 営放送	19 ケニア国 営放送	20 *ナイジェリア 放送協会	21 アイルランド 放送協会	22 イギリス放 送協会	23 *インドペン デント放送協 会（イギリス）	24 オランダ放 送通盟
1 教育放送の 役割	1. 国家・言語の統一	○	○	○	○	○		○	○	○				○	○		○	○	○	○		○	○	○	○
	2. 国家の近代化	○		○	○	○		○		○					○	○		○	○	○		○	○	○	○
	3. 教師・教材の不足を補う	○			○	○				○	○			○	○	○		○	○	○		○	○	○	○
	4. 新しい教育方法や教育理論の伝達	○		○	○	○	○			○	○			○	○	○		○	○	○		○	○	○	○
	5. 児童の知識・技能の育成	○	○	○	○	○	○			○	○			○	○	○		○	○	○		○	○	○	○
	6. 心身障害児教育、マイノリティグループ教育	○	○											○							○	○	○	○	○
	7. その他		○						○			○		○		○					○	○	○	○	○
2 進教育の放 送利用促 進	1. 予算、人員の不足	○		○		○	○	○		○	○			○		○		○	○	○	○		○	○	○
	2. 不十分なネットワーク、受信機の不足	○						○		○				○		○		○	○	○		○	○	○	○
	3. 教師の無関心		○			○				○				○		○				○		○	○	○	○
	4. 教育番組のための放送時間の不足	○					○	○						○	○	○						○	○	○	○
	5. 放送時刻や番組カリキュラムと教育計画の不一致	○					○							○	○	○						○	○	○	○
	6. その他		○		○	○				○				○	○	○				○	○			○	○
3 進学校の放 送利用促 進	1. テキスト、番組表などの無料配布	○	○	○	○	○	○	○	○			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2. テレビ・ラジオ受信機の無料配布	○	○		○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3. 教育行政当局による利用促進								○	○				○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	4. 放送教育コンサルタントの派遣		○	○	○		○		○	○	○			○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	5. 放送教育研究会の開催	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	6. 放送を通じて学校放送をPR	○	○		○	○		○	○			○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	7. 特に何もしていない																							○	
	8. その他				○	○		○	○					○		○				○				○	○

IV ヨーロッパ																V 南北アメリカ														合	計						
25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59			
スイス放送協会	スウェーデン教育放送協会	スペイン国営ラジオ放送	チェコスロバキア国営ラジオ放送	*チェコスロバキア国営テレビ放送	デンマーク放送協会	西部ドイツ放送協会	バイエルン放送協会	第2ドイツ・テレビジョン協会	ノルウェー放送協会	*東ドイツテレビ国家委員会	フィンランド放送協会	ラジオ・フランス	フランス・レジョン3 (FR3)	ベルギー放送協会 (RTB)	*ポーランド・ラジオ・テレビ放送委員会	ユーゴスラビア国営放送	教育テレビジョンエージェンシー (アメリカ)	シユブロン学校放送局 (アメリカ)	ハワイ教育省テレビジョン (アメリカ)	南西テキサス公共放送委員会 (アメリカ)	ニューハンプシャー公共テレビ局 (アメリカ)	インディアナ州立大学放送 (アメリカ)	WNET テレビジョン (アメリカ)	サドレップ・テレビ局 (ウルグアイ)	*CX30・ラジオ局 (ウルグアイ)	アルバータ教育コミュニケーション協会 (カナダ)	オンタリオ教育コミュニケーション公社 (カナダ)	サスカチュワン教育局 (カナダ)	インラビシオン (コロンビア)	*チリ・カトリック大学テレビ局	ニカラグア教育省ラジオ	パードレ・アンシエータ財団・文化テレビ (ブラジル)	ペルー情報センター広報総局	ラテンアメリカ教育コミュニケーション研究所 (メキシコ)			
		○	○		○			○				○		○		○	○		○	○	○					○		○		○	○	○	○	○	32		
		○	○				○				○	○		○		○		○				○	○	○			○		○	○	○	○	○	○	○	23	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	42
																																				45	
																																				21	
																																				24	
	○				○			○			○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	32
	○			○	○			○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27
	○	○	○	○	○																															23	
	○	○	○	○																																20	
	○	○	○	○																																21	
	○	○	○	○	○			○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16
○	○		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○			○	○	○	○	○	45
○																																				20	
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	34
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	45
																																				35	
																									○											2	
○	○																																			21	

(\*は、ノ切後到着分である)

表2 日本賞コンクールアンケート (1983年)

		ア ジ ア オセアニア															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
		イ ン ド 教 育 工 学 セ ン タ ー	イ ン ド ネ シ ア 国 営 テ レ ビ 放 送	韓 国 教 育 開 発 研 究 所	キ ン ガ ボ ー ル ・ カ リ キ ュ ラ ム 開 発 研 究 所	シン ガ ポ ー ル ・ カ リ キ ュ ラ ム 開 発 研 究 所	6 * (ス リ ラ ン カ)	中 国 中 央 電 視 台	パ キ ス タ ン ・ テ レ ビ 放 送 会 社	パ キ ス タ ン 国 営 教 育 メ デ ィ ア ・ サ ー ビ ス	マ レ ー シ ア 政 府 放 送	ブ ル ネ イ 政 府 放 送	ホ ン コ ン グ ラ リ ア 放 送 協 会	オ ー ス ト ラ リ ア 放 送 協 会	フ ィ ジ ー ラ ン ド 放 送 協 会	ニ ュ ー ジ ー ラ ン ド 放 送 協 会	
回 答 機 関 名																	
項 目																	
Ⅰ 教育放送の役割	1. 市民意識・国民意識の高揚	○	○	○	○				○	○						○	
	2. 国家の近代化	○	○					○	○								
	3. 言語の普及		○			○			○	○						○	○
	4. 学校教育の補助	○		○	○	○	○			○	○	○	○	○	○		
	5. 教育用新情報の迅速な学校への伝達		○	○	○	○				○						○	
	6. 全国共通レベル共通内容の教育の実施		○	○			○				○					○	
	7. 学校・大学施設の新設の代替			○				○									
	8. 有資格教師・教授の代替				○		○	○									
	9. 教材・教科書の不足を補う			○							○					○	
	10. 教材内容の近代化、教育方法の開発	○		○	○	○	○				○					○	
	11. 教師の再教育	○			○												
	12. 小数グループのための情報提供と教育		○						○								○
	13. 通学のための時間的・経済的余裕のない人のため			○						○	○						
	14. 国が実施する資格試験の準備学習のため	○		○			○										
	15. そ の 他		○			○			○								○
Ⅱ 教育放送促進上の障害	1. 番組制作のための予算・人員の不足	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
	2. 放送機関の教育放送への積極的な関心の欠如			○				○									○
	3. 政府の教育放送への積極的な関心の欠如																
	4. テレビ・ラジオ放送を受信できない地域が存在			○	○			○	○		○					○	
	5. 電気のきていない地域が存在	○	○						○	○		○				○	
	6. 教師・教授の教育放送に対する無関心																
	7. テレビ・ラジオを所有する教育施設の不足	○							○								
	8. 放送時間中に占める教育放送時間の不足	○	○		○		○		○				○				
	9. 放送時刻や番組カリキュラムと学校のスケジュールの不一致		○	○							○						
	10. そ の 他					○									○		



表3 日本賞コンクールアンケート (1985年)

回答機関名 項目		ア ジ ア										オセアニア		ヨ											
		1 バングラデシュ国営ラジオ放送	2 ブルネイ政府放送局	3 中国中央テレビ局	4 ホンコン政府教育局	5 インドネシア国営テレビ放送	6 インドネシア国営テレビ放送	7 韓国放送公社	8 マレーシア教育メディア・サービス	9 フィリピン子どもテレビ・プロジェクト	10 シンガポール教育省・カリキュラム開発研究所	11 スリランカ放送協会	12 トルコ放送協会	13 オーストラリア放送協会	14 サザンクロス／グレートライター（オーストラリア）	15 フィジー教育・青少年省、学校放送部	16 西サモア国営放送	17 ベルギー・オランダ語放送協会	18 ベルギー・フランス語放送協会	19 チエコスロバキア国営ラジオ放送	20 チエコスロバキア国営テレビ放送	21 デンマーク放送協会	22 フィンランド放送協会（フィンランド語）	23 フィンランド放送協会（スウェーデン語）	
Ⅰ 教育放送の機能	1. 市民意識・国民意識の高揚	○	○					○	○		○	○		○			○		○						
	2. 国家の近代化	○	○	○								○	○				○		○						
	3. 言語の普及	○	○			○	○		○	○		○	○				○	○				○	○		
	4. 学校教育の補助		○		○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
	5. 教育用新情報の迅速な学校への伝達	○	○			○			○		○	○	○				○	○			○	○		○	
	6. 全国共通レベル共通内容の教育の実施	○			○	○	○	○	○			○	○	○			○							○	
	7. 学校・大学施設の新設の代替			○																					
	8. 有資格教師・教授の代替	○										○					○								
	9. 教材・教科書の不足を補う						○			○		○	○				○					○		○	
	10. 教材内容の近代化、教育方法の開発	○	○							○	○	○		○	○			○	○		○	○		○	○
	11. 教師の再教育	○										○					○								
	12. 小数グループのための情報提供と教育						○		○				○				○	○				○		○	
	13. 通学のための時間的・経済的余裕のない人のため						○			○		○					○					○			
	14. 国が実施する資格試験の準備学習のため								○				○	○				○			○		○		
	15. その他								○	○	○					○				○					
Ⅱ 教育放送促進上の障害	1. 番組制作のための予算・人員の不足	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	
	2. 放送機関の教育放送への積極的な関心の欠如			○										○									○	○	
	3. 政府の教育放送への積極的な関心の欠如					○							○				○					○	○		
	4. テレビ・ラジオ放送を受信できない地域の存在		○			○	○		○	○		○	○												
	5. 電気のきていない地域の存在	○	○						○			○	○			○									
	6. 教師・教授の教育放送に対する無関心					○			○			○													
	7. テレビ・ラジオを所有する教育施設の不足	○								○		○	○			○									
	8. 放送時間中に占める教育放送時間の不足		○			○				○					○	○							○	○	
	9. 放送時刻や番組カリキュラムと学校のスケジュールの不一致							○											○						
	10. その他								○	○	○									○					
Ⅲ ニューメディアの教育利用	1. 衛星放送		◎	◎		◎	◎					◎	◎		◎	◎		◎							
	2. CATV				◎									◎			◎						◎		
	3. 文字放送			◎									◎	◎			◎					◎			
	4. ビデオカセットによる番組の供給	◎				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎	

注. &lt;質問文の全文&gt;

I. あなたの国において教育放送の主な機能は何だとお考えですか。

II. あなたの国で教育放送の発展を阻害している要因は何だとお考えですか。

III. あなたの国では現在次のものを教育目的に使用していますか。あるいは近い将来(1990年ごろまでに)使用する計画がありますか。「現在すでに使用している場合」には◎、「将来予定がある場合」には◎で答えて下さい。

一				ロ				ッ				バ				アフリカ				ア				メ				リ				カ				合		
24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	計	
バイエルン放送協会(西ドイツ)	北ドイツ放送協会(西ドイツ)	自由ベルリン放送協会(西ドイツ)	第2ドイツ・テレビジョン協会(西ドイツ)	ハンガリー国営ラジオ放送	ハンガリー国営テレビ放送	国立教育工学センター(ハンガリー)	アイエルランド放送協会	オランダ放送連盟／教育放送連盟	ノルウェー放送協会	スウェーデン教育放送協会	スイス・イタリア語地域放送協会	イギリス放送協会	インドペンデント放送協会(イギリス)	I B A／チームズテレビ(イギリス)	I B A／チャンネル4テレビジョン(イギリス)	ユーゴスラビア国営放送・ベオグラード局	エジプト・アラブ共和国国営放送	エチオピア教育省教育マスメディア局	ガンビア国営放送	セネガル国営放送	アンシェータ財団(ブラジル)	ブラジル教育テレビセンター	M O B R A L(ブラジル)	アルバート教育放送協会(カナダ)	カナダ放送協会・フランス語テレビネットワーク	ケベック教育省(カナダ)	サスカチワン州教育局放送(カナダ)	ラジオ・スタテンサ(コロンビア)	コスタリカ公開大学	教育教養テレビジョン(メキシコ)	シェブロン学校放送(アメリカ)	C T W(アメリカ)	グラス郡短期大学テレコム地域センター(アメリカ)	サウスカロライナ州教育テレビ(アメリカ)	W H R O ハンプトンロード教育テレビ(アメリカ)			
			○										○			○	○	○	○	○		○					○	○			○	○			○	21		
																○	○	○	○	○									○								12	
										○						○	○	○	○	○					○	○	○	○										23
○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	49
○	○			○	○	○				○			○	○	○			○																			○	23
																○	○	○				○						○				○			○	○	○	20
○															○										○			○									○	6
		○													○		○						○	○	○								○			○	12	
									○			○	○				○											○										13
	○	○	○	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	36
										○			○				○	○				○	○	○				○									○	15
								○	○	○		○	○	○	○	○	○										○									○	25	
○								○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○					○	○		20	
												○					○			○	○																10	
								○	○	○			○	○	○											○							○	○				14
○	○	○	○	○	○		○		○	○				○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	49
○			○												○								○					○	○	○		○				○	○	14
○										○			○	○									○										○			○	12	
	○								○		○					○		○	○									○										15
		○														○				○																		9
																○													○									9
		○		○										○			○		○	○																		12
								○	○							○	○												○									15
					○	○	○										○						○															8
								○				○					○																				○	8
○	○						○									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
○	○				○	○	○		○		○					○		○				○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○
	○				○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○				○			○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(右端の合計の数値はおおよそのメドのために付したものである。)  
(1国1回答の国もあれば、複数回答の国もある。)

表4 日本賞コンクールアンケート(1987年) — その1

機 関 名 (国名)  項 目		ア ジ ア												オセアニア	ヨ ー ロ ッ パ										
		1.中国中央テレビ局	2.北京師範大学(中国)	3.東北師範大学(中国)	4.ホンコン政府放送	5.インドネシア国営ラジオ放送	6.インドネシア国営テレビ放送	7.韓国放送公社	8.韓国教育開発研究所	9.フィリピン子どもテレビプロジェクト	10.シンガポール教育省・カリキュラム開発研究所	11.スリランカ放送協会	12.タイ教育工学センター	13.オーストラリア放送協会	14.ベルギー・オランダ語放送協会	15.チエコスロバキア国営ラジオ放送	16.チエコスロバキア国営テレビ放送	17.デンマーク放送協会	18.フィンランド放送協会(スウェーデン語)	19.フィンランド放送協会(スウェーデン語)	20.バイエルン放送協会(西ドイツ)	21.ブレーメン放送協会(西ドイツ)	22.自由ベルリン放送協会(西ドイツ)	23.ドイツ民主共和国テレビ国家委員会	24.ギリシヤ国営放送
I 教育放送の主な機能	(1)市民意識・国民意識の高揚	○		○	○	○	○		○	○	○	○				○	○					○	○		○
	(2)国家の近代化	○	○	○	○		○					○				○	○						○		
	(3)公用語の普及	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○		○	○					
	(4)学校教育の補助		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○			○	
	(5)教育用新情報の迅速な学校への伝達			○		○		○	○			○	○	○		○		○		○	○			○	
	(6)全国共通レベル共通内容の教育の実施		○	○				○			○	○	○	○						○	○				○
	(7)学校・大学施設の新設の代替			○		○							○								○				
	(8)有資格教師・教授の代替	○	○	○		○		○	○			○				○	○								
	(9)教材・教科書の不足を補う	○	○					○	○	○						○	○								
	(10)教材内容の近代化 教育方法の開発	○	○	○							○	○	○	○	○	○	○	○			○	○			○
	(11)教師の再教育	○	○	○	○			○	○		○	○	○	○				○							
	(12)小数グループのための 情報提供と教育	○		○	○			○	○			○		○		○		○			○		○		
	(13)通学のための時間的 経済的余裕のない人のため	○		○					○	○									○						
	(14)国が実施する資格試験の 準備学習のため			○				○	○									○							
	(15)その他			○									○												
II カテゴリー別にみた、TV・ラジオ教育番組の放送の有無	(1)就学前児童家庭視聴向け……	T	T	T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>	R	T <sub>R</sub>	T	T	T <sub>R</sub>		T	R	T	T		T <sub>R</sub>			T			T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>
	(2)就学前教育施設向け……	T		T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>			T					T <sub>R</sub>	T		R							T <sub>R</sub>		
	(3)初等学校向け……	T		T <sub>R</sub>	T		R	R	T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>		T	T	R	T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>	R	T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>	T			T <sub>R</sub>	T
	(4)中等教育向け……	T	T	T <sub>R</sub>	T		R	R	T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>		T	T	R	T	T <sub>R</sub>	R	T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>	T	T <sub>R</sub>		T <sub>R</sub>	T
	(5)中等教育終了資格獲得の為		T	T <sub>R</sub>				R	R	T <sub>R</sub>			R								T				
	(6)大学入学資格獲得の為			T <sub>R</sub>					T												T				
	(7)大学卒業資格獲得の為			T <sub>R</sub>		R		T	T <sub>R</sub>				T <sub>R</sub>					T <sub>R</sub>							
	(8)精神薄弱者(児)向け……	T							T												T				
	(9)ろう者(児)向け……	T			T				T					T	T		T	T <sub>R</sub>			T				
	(10)盲者(児)向け……					R										R									
	(11)移民・難民向け……				R									T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>			T <sub>R</sub>				R	T <sub>R</sub>		
	(12)成人の文盲追放の為			T	T <sub>R</sub>		T <sub>R</sub>					T	R							R		T			T
	(13)教師向け……	T		T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>				T <sub>R</sub>			T		T <sub>R</sub>							T			T	
	(14)農業従事者向け……	T	T	T <sub>R</sub>			R	T <sub>R</sub>	T	T <sub>R</sub>		T		T	T <sub>R</sub>										
	(15)その他の職業教育向け……	T	T	T		R	R	T <sub>R</sub>	T	T <sub>R</sub>		T		T	T <sub>R</sub>			T <sub>R</sub>							
	(16)家庭視聴向け一般教育番組	T	T	T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>	R	T <sub>R</sub>	T	T <sub>R</sub>			T	T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>	R	T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>	T <sub>R</sub>	T		R	T <sub>R</sub>	T



[illegible]

表5 日本賞コンクールアンケート (1987年) — その2

機 関 名 (国名)		ア ジ ア												ヨ ー ロ ッ パ														
		1. 中 国 中 央 テ レ ビ 局	2. 北 京 師 範 大 学 (中国)	3. 東 北 師 範 大 学 (中国)	4. ホ ン コ ン 政 庁 放 送	5. イ ン ド ネ シ ア 国 営 ラ ジ オ 放 送	6. イ ン ド ネ シ ア 国 営 テ レ ビ 放 送	7. 韓 国 放 送 公 社	8. 韓 国 教 育 開 発 研 究 所	9. フ ィ リ ピ ン ジ ン も テ レ ビ ・ プ ロ ジ ェ ク ト	10. シ ン ガ ポ ー ル 教 育 省 ・ カ リ キ ュ ラ ム 開 発 研 究 所	11. ス リ ラ ン カ 放 送 協 会	12. タイ 教 育 工 学 セ ン タ ー	13. オ ー ス ト ラ リ ア 放 送 協 会	14. ベ ル ギ ー ・ オ ラ ン ダ 語 放 送 協 会	15. チ ェ コ ス ロ バ キ ア 国 営 ラ ジ オ 放 送	16. チ ェ コ ス ロ バ キ ア 国 営 テ レ ビ 放 送	17. デ ン マ ー ク 放 送 協 会	18. フ ィ ン ラ ン ド 放 送 協 会 (フ ィ ン ラ ン ド 語)	19. フ ィ ン ラ ン ド 放 送 協 会 (ス ウェ ー デン 語)	20. バ イ エ ル ン 放 送 協 会 (西 ド イ ツ)	21. プ レ ー メ ン 放 送 協 会 (西 ド イ ツ)	22. 自 由 ベ ル リ ン 放 送 協 会 (西 ド イ ツ)	23. ド イ ツ 民 主 共 和 国 テ レ ビ 国 家 委 員 会	24. ギ リ シ ヤ 国 営 放 送			
Ⅲ 学校放送(義務教育)番組の 内容に関する最終責任者	(1)国 家 教 育 省	○		○	○		○	○		○	○	○														○	○	
	(2)地 方 の 教 育 省	○		○		○	○																					
	(3)番組を制作している放送局			○			○			○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	(4)大学などの教育機関		○	○		○	○					○																
	(5)そ の 他				○																							
Ⅳ テレビ・ラジオ教育番組の 配送の有無とサービス形態	実 施 の 有 無	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×		○		
	サ ー ビ ス 形 態	(1)番組制作機関 によるサービス	○		○					○			○	○	○		○				○							
		(2)地方教育当局 によるサービス			○	○							○		○				○	○					○			
		(3)その他の機関 によるサービス				○								○			○								○			
		(4)A・Vパッケージの販売	○	○	○					○		○			○	○			○				○					○
		(5)番組コピーサービス	○	○	○	○					○		○	○	○	○			○	○	○							○
		(6)そ の 他 の 方 法			○						○						○											
Ⅴ	マルチメディア教材制作の有無	○	○	×	×	×	×	×		×	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×		×	×	
Ⅵ 教育放送 促進の 阻害要因	(1)番組制作のための予算・ 人員の不足	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○		○	○		○	○	○	○	
	(2)放送機関の教育放送への 積極的な関心の欠如				○			○		○		○	○	○	○		○			○	○		○					
	(3)政府の教育放送への 積極的な関心の欠如		○	○					○	○			○	○	○			○	○	○	○		○					
	(4)教育番組制作経験の欠如	○	○	○			○		○	○			○															
	(5)テレビ・ラジオの ネットワーク化の不備	○		○			○		○	○			○															
	(6)電気のきていない地域の存在			○			○					○	○	○														
	(7)教師・教授の教育放送への無関心		○	○					○	○		○	○	○														
	(8)教育施設における テレビ・ラジオの不足	○		○					○	○		○	○	○			○										○	
	(9)教育番組制作のための スタジオや機材の欠如	○		○			○			○	○										○						○	
	(10)放送時間全体に占める 教育放送時間の不足	○		○			○	○	○	○		○	○						○		○	○						
	(11)放送時刻や番組カリキュラム と学校のスケジュールの不一致	○	○	○		○		○					○						○								○	
	(12)そ の 他						○			○		○														○		

## 〈注〉

- 右はし2行の「合計」の数値は、おおよそのめどのために付したものである。  
1国1機関回答の国もあれば、複数回答の国もあるが、国によっては、1機関のみで国全体の状況を把握することが難しい場合があるので、本表では全回答機関の結果を示し、「合計」欄においては、機関別と国別の両方を記した。
- タイ国については、タイ教育工学センターとスコタイ・タマティラート公開大学が協力して、回答してくれた。
- ハンガリーについては、ハンガリー国営テレビ放送と、ハンガリー国立教育工学センターから回答を受けとったが、両機関の回答は、すべて一致していたので、ここでは、前者の回答で代表させた。
- 各機関から寄せられた注記：  
32. イギリス放送協会……………学校放送に関する部分についてのみの回答である。  
46. KCTS/9……………テレビ局であるため、回答は、テレビに関する部分に限られる。  
47. ケンタッキー教育テレビ……………「あなたの国では」という質問については、すべて「あなたの州では」に置き換えて回答を行う。

ヨロツパ										中近東		アフリカ					北米					中南米					機別合計		国別合計						
25.ハンガリー国営テレビ放送	26.アイルランド放送協会	27.テレビジョンアカデミー財団(オランダ)	28.ノルウェー放送協会	29.ポルトガル国営テレビ放送	30.スウェーデン教育放送	31.スイス・ドイツ語・レイトロマン語地域放送協会	32.イギリス放送協会	33.インデペンデント放送協会(イギリス)	34.ユーゴスラビア国営放送ベオグラード局	35.キプロス放送協会	36.ヨルダン教育省・教育放送局	37.ベニン国営放送	38.ボツワナ国営ラジオ放送	39.エチオピア教育省・教育メディア局	40.ケニア国営放送	41.ナイジェリア・テレビジョン協会	42.セネガル国営放送	43.アルバニア教育・文化・科学・スポーツ・レジャー・テレビジョン協会(カナダ)	44.ダラス郡コミュニティ・カレッジ(U.S.A.)	45.KQEDサンフランシスコ(U.S.A.)	46.KCTS/9シアトル(U.S.A.)	47.ケンタッキー教育テレビ(U.S.A.)	48.ミシシッピ教育テレビ協会(U.S.A.)	49.南カリフォルニア・コンソーシアム(U.S.A.)	50.WHROハンプトン(U.S.A.)	51.ブラジル教育テレビセンター	52.ランデル・デ・モウラ教育財団(ブラジル)	53.南米コミュニケーション・リサーチ(メキシコ)	54.メキシコ教育教養テレビジョン	55.パラグアイ教育省・テレビ教育局	機別合計/55	国別合計/38			
○				○						○	○	○	○	○	○	○	○			○							○		○	○	○	26	23		
						○											○	○					○	○	○	○	○						12	8	
○		○	○		○	○	○	○	○	○		○								○		○											28	22	
																		○						○	○	○								9	6
																		○	○		○				○									5	4
○	×	○		×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	○		○	○	○	×	○	○		○	×	○	○	○		37	28	
○			○		○	○		○		○	○		○					○		○	○	○		○	○		○				○		24	19	
						○	○	○		○	○		○								○					○								17	14
					○		○						○								○													8	8
○		○			○	○	○	○										○		○	○	○					○		○				21	16	
○		○			○	○		○	○		○									○	○	○	○			○		○		○			26	20	
						○																												4	4
○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○		○	○		×		23	19	
○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	48	34
○		○	○					○																							○			16	16
	○							○											○												○			16	13
								○									○			○										○				12	10
			○					○			○			○	○	○	○														○			15	14
												○		○	○	○											○				○			11	11
		○	○			○		○												○								○	○					16	16
			○					○		○	○	○	○	○	○	○				○										○	○		22	21	
○						○		○	○	○				○		○				○											○	○		21	20
○	○	○	○				○		○	○							○							○					○					23	21
○						○		○		○						○													○					16	14
		○		○			○				○	○						○							○									12	12

52. ランデル・デ・モウラ教育財団………回答は、Rio Grande do Sul州の1都市、Porto Alegreの学校放送(テレビ・ラジオ)に関するものである。

5. II. Tはテレビ番組、Rはラジオ番組を意味する。

〈質問の全文〉

I. あなたの国において、教育放送の主たる機能は何だと考えられていますか。(複数回答)

II. あなたの国では、次に挙げる16のカテゴリーのテレビ、ラジオ教育番組が、1987年に放送されていますか。

III. あなたの国で学校放送(義務教育レベル)を実施している場合、番組の内容に関する最終責任はどのような機関にありますか。(複数回答)

IV. あなたの国では、テレビやラジオの教育番組放送の前後に、ビデオ・パッケージ/オーディオ・パッケージの形で番組を配送するサービスが行われていますか。行われている場合には、該当するサービス形態に回答してください。(複数回答)

V. あなたの機関では、マルチメディア・ラーニングパッケージを制作していますか。

VI. あなたの国で教育放送の発展を阻害している要因は何だとお考えですか。(複数回答)